

◎債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の三の交換公文

(略称) パキスタンとの三の債務救済措置取極

平成 十三年 十月 五日 イスラマバードで  
平成 十三年 十月 五日 効力発生  
平成 十四年 八月 九日 告示

(外務省告示第三三七号)

目 次

ページ

○国際協力銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換

公文

日本側書簡

1 債務救済措置	一五一九
2 繰延対象債務	一五一九
3 繰延債務の額	一五二二
4 繰延債務の総額等の修正	一五二三
5 債務繰延への条件	一五二三
6 取極の無効通告	一五二四
付表一 繰延債務の内訳	一五二五
付表二 繰延債務の内訳	一五三〇
付表三 繰延債務の内訳	一五三四
付表四 繰延債務の内訳	一五三五

付表五	繰延債務の内訳	一五三五
付表六	繰延債務の内訳	一五三五
付表七	繰延債務の内訳	一五三六
付表八	繰延債務の内訳	一五三六
付表九	繰延債務の内訳	一五三六
付表十	繰延債務の内訳	一五三七
付表十一	繰延債務の内訳	一五三七
付表十二	繰延債務の内訳	一五三七
付表十三	繰延債務の内訳	一五三八
付表十四	繰延債務の内訳	一五三八
付表十五	繰延債務の内訳	一五三九
付表十六	繰延債務の内訳	一五三九
付表十七	繰延債務の内訳	一五四〇
附属書		一五四一
パキスタン側書簡		一五四三
○日本国食糧庁関係の債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換公文		一五四四
日本側書簡		一五四四
1 債務救済措置		一五四四
2 繰延債務の額		一五四四
3 債務繰延べの条件		一五四四
4 銀行手数料		一五四五
5 債務繰延べの第三国より不利でない条件の付与		一五四五
6 取極の無効通告		一五四五
付表 繰延債務の内訳		一五四七

パキスタン側書簡	一五四八
○商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換公文	一五四九
日本側書簡	一五四九
1 債務救済措置の対象	一五四九
2 債務の支払	一五五〇
3 利子の支払	一五五〇
4 租税等の免税	一五五一
5 銀行手数料	一五五一
6 原契約の継続	一五五二
7 債務繰延べの第三国より不利でない条件の付与	一五五二
8 取極の無効通告	一五五二
附属書一	一五五四
附属書二 繰延商業債務に対する利子の額の算定方法の算式	一五五六
パキスタン側書簡	一五五七

(国際協力銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換公文)

(日本側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本使は、二千一年一月二十二日及び二十三日にバリで開催されたパキスタン・イスラム共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論に基づき日本国政府の代表者とパキスタン・イスラム共和国政府の代表者との間で行われた最近の交渉に言及する光榮を有します。本使は、更に、当該交渉において到達した次の了解を確認する光榮を有します。

債務救済  
措置  
線延対象  
債務

1 債務線延方式による債務救済措置が、国際協力銀行又は場合に依り国際協力銀行及び関係民間銀行(以下「銀行」という)により、日本国の関係法令に従ってとられることになる。

2 繰り延べられる債務は、パキスタン・イスラム共和国政府が銀行に対して負っている次の(1)から(4)にいう債務から成る。

(1) 円借款の供与に関してパキスタン・イスラム共和国政府と海外経済協力基金(以下「基金」という)との間で千九百九十七年九月三十日より前に締結された借款契約に基づいて支払われるべき債務(以下「繰延債務I」という)は、次のとおりである。

(i) 二千一年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表一に掲げられる)。

(ii) 二千一年十二月一日から二千一年九月三十日までの間(両期日を含む)に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表二に掲げられる)。

パキスタンとの三の債務救済措置取極

(Japanese Note)

Islamabad, October 5, 2001

Excellency,

I have the honour to refer to the recent negotiations between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan that were held on the basis of the conclusions reached during the consultations between the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on January 22 and 23, 2001. I have further the honour to confirm the following understanding reached in the course of the said negotiations:

1. A debt relief measure in the form of rescheduling will be taken in accordance with the relevant laws and regulations of Japan by Japan Bank for International Cooperation together, where relevant, with private banks concerned (hereinafter referred to as "the Banks").

2. The debts to be rescheduled consist of the debts referred to in sub-paragraphs (1) to (4) below which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owes to the Banks.

(1) The debts payable under the loan Agreements concluded before September 30, 1997 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Overseas Economic Cooperation Fund (hereinafter referred to as "the Fund") on the extension of Yen loan (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts I") are as follows:

(i) the principal and contractual interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 1 attached hereto; and

(ii) the principal and contractual interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 2 attached hereto.

## パキスタンとの三の債務救済措置取極

- (2) 円借款の供与に関してパキスタン・イスラム共和国政府と日本輸出入銀行（以下「輸銀」という。）との間で千九百九十七年九月三十日より前に締結された借款契約又は円借款の繰延べに関してパキスタン・イスラム共和国政府と輸銀との間で締結された債務繰延契約に基づいて支払われるべき債務（以下「繰延債務Ⅱ」という。）は、次のとおりである。
- (a) 過去に繰り延べられなかった債務に関し、二十年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子（それらの内訳は、この書簡の付表三に掲げられる。）。
- (b) パキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に應じ輸銀及び関係民間銀行に対して負つていた債務についての債務救済措置に関し千九百七十五年五月二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従つて過去に繰り延べられた債務に関し、
- (i) 二十年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表四に掲げられる。）。
- (ii) 二十年十二月一日から二十一年九月三十日までの間（尚期日を含む。）に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表五に掲げられる。）。
- (c) パキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に應じ輸銀及び関係民間銀行に対して負つていた債務についての債務救済措置に関し千九百七十六年三月十一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従つて過去に繰り延べられた債務に関し、
- (i) 二十年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表六に掲げられる。）。
- (ii) 二十年十二月一日から二十一年九月三十日までの間（尚期日を含む。）に弁済期限の到来した未払

## 一五二〇

- (2) The debts payable under the loan Agreements concluded before September 30, 1997 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Export-Import Bank of Japan (hereinafter referred to as "the JEXIM") on the extension of Yen loan or the Rescheduling Agreements concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the JEXIM on the rescheduling of Yen loan (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts II") are as follows:
- (a) For the debts not previously rescheduled, the principal and contractual interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 3 attached hereto.
- (b) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on May 2, 1975 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,
- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 4 attached hereto; and
- (ii) the principal and rescheduling interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 5 attached hereto.
- (c) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on March 11, 1976 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,
- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 6 attached hereto; and
- (ii) the principal and rescheduling interest

の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表七に掲げられる。）。

- (d) パキスタン・イスラム共和国政府が輪銀又は場合に依り輪銀及び関係民間銀行に対して負っていた債務についての債務救済措置に関し千九百七十六年十一月二十二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従って過去に繰り延べられた債務に関し、

- (i) 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表八に掲げられる。）。

- (ii) 二千年十一月一日から二千年九月三十日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表九に掲げられる。）。

- (e) パキスタン・イスラム共和国政府が輪銀又は場合に依り輪銀及び関係民間銀行に対して負っていた債務についての債務救済措置に関し千九百七十七年十月二十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従って過去に繰り延べられた債務に関し、

- (i) 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表十に掲げられる。）。

- (ii) 二千年十一月一日から二千年九月三十日までの間（両期日を含む。）に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表十一に掲げられる。）。

- (f) パキスタン・イスラム共和国政府が輪銀又は場合に依り輪銀及び関係民間銀行に対して負っていた債務についての債務救済措置に関し千九百八十一年七月四日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従って過去に繰り延べられた債務に関し、

## パキスタンとの三の債務救済措置取極

having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 7 attached hereto.

- (d) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on November 22, 1976 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,

- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 8 attached hereto; and

- (ii) the principal and rescheduling interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 9 attached hereto.

- (e) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on October 26, 1977 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,

- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 10 attached hereto; and

- (ii) the principal and rescheduling interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 11 attached hereto.

- (f) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on July 4, 1981 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic

## パキスタンとの三の債務救済措置取極

一五三

- (i) 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表十二に掲げられる。）
- (ii) 二千年十二月一日から二千年九月三十日までの間（満期日を含む）に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子（それらの内訳は、この書簡の付表十三に掲げられる。）
- (3) アンタイド・ローンの供与に関して一方においてパキスタン・イスラム共和国政府と他方において輸銀又は場合に応じ輸銀及び関係民間銀行との間で千九百九十七年九月三十日より前に締結された借款契約に基づいて支払われるべき債務（以下「繰延債務Ⅲ」という。）は、次のとおりである。
- (i) 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子（それらの内訳は、この書簡の付表十四に掲げられる。）
- (ii) 二千年十二月一日から二千年九月三十日までの間（満期日を含む）に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子（それらの内訳は、この書簡の付表十五に掲げられる。）
- (4) パキスタン・イスラム共和国政府と関係民間銀行との間で千九百九十七年九月三十日より前に契約される、輸銀によって保証された債務（以下「繰延債務Ⅳ」という。）は、次のとおりである。
- (i) 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子（それらの内訳は、この書簡の付表十六に掲げられる。）
- (ii) 二千年十二月一日から二千年九月三十日までの間（満期日を含む）に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子（それらの内訳は、この書簡の付表十七に掲げられる。）

繰延債務  
の額

3 (1) 繰延債務Ⅰの総額は、五百四億五千九百四十六万九千五百三十二円（五〇、四五九、四六九、五三三）

of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,

- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the list 12 attached hereto; and
- (ii) the principal and rescheduling interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the list 13 attached hereto.
- (3) The debts payable under the loan Agreements concluded before September 30, 1997 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan on the one hand and the JEXIM and, where relevant, private banks concerned on the other on the extension of United Loan (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts I") are as follows:
  - (i) the principal and contractual interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the list 14 attached hereto; and
  - (ii) the principal and contractual interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the list 15 attached hereto.
- (4) The debts contracted before September 30, 1997 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the private banks concerned, and guaranteed by the JEXIM (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts IV") are as follows:
  - (i) the principal and contractual interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the list 16 attached hereto; and
  - (ii) the principal and contractual interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the list 17 attached hereto.

3. (1) The total amount of the Rescheduled Debts I will be fifty billion four hundred fifty-nine million four

繰延債務  
の総額等  
の修正

債務繰延  
べの条件

- 円)になる。
- (2) 繰延債務Ⅱの総額は、二十九億八千八百八十万九千五百八十四円(二、一九八八、八〇九、五八四円)になる。
- (3) 繰延債務Ⅲの総額は、七十九億六千四百六十五万六千五百六十五円(七、九六〇、四四六、五六五円)になる。
- (4) 繰延債務Ⅳの総額は、十六億二千四百十九万四千六百四十一円(一、六二四、一九四、六四一円)になる。
- 4 3 (1)から(4)という総額及びこの書簡の付表一から十七は、パキスタン・イスラム共和国政府の関係当局及び銀行が行う最終的照会の後には日本国政府及びパキスタン・イスラム共和国政府の関係当局間の合意により修正されるべきである。
- 5 債務繰延べの条件は、パキスタン・イスラム共和国政府と銀行との間で締結される債務繰延契約であつて、なかなしく次の原則を含むものにおいて規定される。
- (1) (a) 繰延債務Ⅰ及びⅡの総額は、二十一年十一月一日に始まる二十四回の均等半年賦払によつて支払われる。
- (b) 繰延債務Ⅲ及びⅣの総額は、この書簡の附属書に掲げる支払計画に従つて二十四年十一月一日に始まる三十回の半年賦払によつて支払われる。
- (2) (a) 繰延債務Ⅰに対してこの書簡の付表一及び二に掲げる弁済期日からそれぞれ適用される利子率は、年一・八パーセントとする。
- (b) 繰延債務Ⅱに対してこの書簡の付表三から十三に掲げる弁済期日からそれぞれ適用される利子率は、年二・七パーセントとする。

パキスタンとの三の債務救済措置取極

hundred sixty-nine thousand five hundred and thirty-three yen (¥50,459,469,533).

(2) The total amount of the Rescheduled Debts II will be two billion nine hundred eighty-eight million eight hundred nine thousand five hundred and eighty-four yen (¥2,988,809,584).

(3) The total amount of the Rescheduled Debts III will be seven billion nine hundred sixty million four hundred forty-six thousand five hundred and sixty-five yen (¥7,960,446,565).

(4) The total amount of the Rescheduled Debts IV will be one billion six hundred twenty-four million one hundred ninety-four thousand six hundred and forty-one yen (¥1,624,194,641).

4. Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraphs (1) to (4) of paragraph 3 and to the Lists 1 to 17 attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan, after the final verification to be made by the authorities concerned of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Banks.

5. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in rescheduling agreements to be concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Banks, which will contain, *inter alia*, the following principles:

(1) (a) The total amount of the Rescheduled Debts I and II will be paid in twenty (20) equal semi-annual instalments beginning on November 1, 2011.

(b) The total amount of the Rescheduled Debts III and IV will be paid in thirty (30) semi-annual instalments beginning on November 1, 2004 in accordance with the payment schedule shown in the Annex attached to this Note.

(2) (a) The rate of interest on the Rescheduled Debts I will be one point eight per cent (1.8%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the Lists 1 and 2 attached hereto.

(b) The rate of interest on the Rescheduled Debts II will be two point seven per cent (2.7%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the Lists 3 to 13 attached hereto.



## パキスタンとの三の債務救済措置取極

(c) 繰延債務Ⅲに対してこの書簡の付表十四及び十五に掲げる弁済期日からそれぞれ適用される利子率は、年三・四パーセントとする。

(d) 繰延債務Ⅳに対してこの書簡の付表十六及び十七に掲げる弁済期日からそれぞれ適用される利子率は、年三・四パーセントとする。

6 1から5までの規定にかかわらず、関係債権諸国政府の代表者が、二十一年一月二十三日にパリでパキスタン・イスラム共和国政府の代表者及び関係債権諸国政府の代表者によって署名された合意議事録（以下「合意議事録」という。）に定めるパキスタンの債務の再編成の条件に関する規定が合意議事録の規定に従って無効となると決定した場合には、日本国政府は、この書簡の規定が無効であることをパキスタン・イスラム共和国政府に対し書面により通告することができる。この書簡に述べられた了解は、そのような通告が日本国政府によってなされた場合には、この書簡の交換の日から無効となる。

本使は、閣下が前記の了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認されれば幸いであります。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二十一年十月五日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国駐在  
日本国特命全權大使 沼田貞昭

パキスタン・イスラム共和国  
経済省次官 ナウイード・エハサン閣下

(c) The rate of interest on the Rescheduled Debts III will be three point four per cent (3.4%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the Lists 14 and 15 attached hereto.

(d) The rate of interest on the Rescheduled Debts IV will be three point four per cent (3.4%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the Lists 16 and 17 attached hereto.

6. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraphs, the Government of Japan may notify in writing the Government of the Islamic Republic of Pakistan that the provisions of this Note are null and void, provided that the representatives of the Governments of the creditor countries concerned determine that the provisions concerning the terms of the reorganization of the Pakistani debts set out in the Agreed Minute signed by the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on January 23, 2001 (hereinafter referred to as "the Agreed Minute") become null and void in accordance with the provisions of the Agreed Minute. The understanding contained in this Note shall be null and void from the date of exchange of the present Notes when such notification is made by the Government of Japan.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Sadaaki Numata  
Ambassador Extraordinary  
and Plenipotentiary of Japan  
to the Islamic Republic  
of Pakistan

His Excellency  
Mr. Nawid Ahsan  
Secretary  
to the Government of Pakistan  
Ministry of Finance  
and Economic Affairs  
Economic Affairs Division

付表一  
繰延債務  
の内訳

付表一

債権の内訳	借入契約番号	弁済期日	元本	契約上の利子	計
1 千九百七十六年四月十七日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づき同債権の償付に充てられた債権に付する借入契約の番号 P K I C 1 に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	P K I C 1	二千年五月二十日 二千年十月二十日	八九、一九〇、〇〇〇円 一八、九〇〇、〇〇〇円	九、九〇五、二二〇円 六、六六六、〇九〇円	一九八、〇〇五、二二〇円 一九八、五六六、〇九〇円
2 千九百七十七年十二月二十二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づき同債権の償付に充てられた債権に付する借入契約の番号 P K I P 1 に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	P K I P 1	二千年九月二十日 二千年十月二十日	九五、二二二、〇〇〇円 九五、二二二、〇〇〇円	四八、一〇七、七五五円 二八、三〇〇、五三三円	一四三、三二九、七五五円 一二三、五二二、五三三円
3 千九百七十七年四月五日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づき同債権の償付に充てられた債権に付する借入契約の番号 P K I P 2 に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	P K I P 2	二千年七月二十日 二千年七月二十日	四五、七三三、〇〇〇円 四五、七三三、〇〇〇円	一一、九九六、二二二円 一一、三〇〇、〇九七円	五七、七二九、二二二円 五七、〇三三、〇九七円
4 千九百七十八年一月二十一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づき同債権の償付に充てられた債権に付する借入契約の番号 P K I P 3 に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	P K I P 3	二千年一月二十日 二千年一月二十日	五八、五五五、〇〇〇円 五八、五五五、〇〇〇円	四四、二六六、一八四円 四四、二六六、一八四円	一〇二、八二一、一八四円 一〇二、八二一、一八四円
5 千九百七十八年九月二十九日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づき同債権の償付に充てられた債権に付する借入契約の番号 P K I C 3 に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	P K I C 3	二千年二月二十日 二千年九月二十日	八二、九六六、〇〇〇円 八二、九六六、〇〇〇円	五四、二二七、八八〇円 五四、二二七、八八〇円	一三七、一九三、八八〇円 一三七、一九三、八八〇円
6 千九百七十八年七月二十九日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づき同債権の償付に充てられた債権に付する借入契約の番号 P K I C 4 に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	P K I C 4	二千年四月二十日 二千年十月二十日	二六八、一九二、〇〇〇円 二六八、一九二、〇〇〇円	七六、二六七、〇二四円 七六、二六七、〇二四円	三四五、一九九、〇二四円 三四五、一九九、〇二四円
7 千九百七十八年十月十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づき同債権の償付に充てられた債権に付する借入契約の番号 P K I P 4 に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	P K I P 4	二千年八月二十日	九六、三三三、〇〇〇円	二五、九〇七、七六四円	一二二、二四〇、七六四円

パキスタンとの三の債務救済措置取極

List 1

Particulars of debts	L/I No.	Due date	Principal	Contractual interest	Total (in Yen)
1. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-P1 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Notes of Loan presented to the Notes of extension of yen loan pursuant to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on April 17, 1976	PK-P1	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000 Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	189,189,000 189,189,000 283,783,000 283,783,000	9,895,210 6,676,939 28,000,551 22,889,237	199,094,210 195,865,939 312,083,551 306,672,237
2. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-P2 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Notes of Loan presented to the Notes of extension of yen loan pursuant to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on February 26, 1977	PK-P2	May 20, 2000 Nov. 20, 2000	45,783,000 45,783,000	11,988,111 11,509,028	57,768,111 57,092,028
3. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-P3 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Notes of Loan presented to the Notes of extension of yen loan pursuant to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on April 5, 1977	PK-P3	Jul. 20, 2000	158,535,000	44,268,184	202,803,184
4. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-P4 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Notes of Loan presented to the Notes of extension of yen loan pursuant to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on January 21, 1978	PK-P4	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	189,356,000 189,356,000	54,271,387 54,080,450	243,627,387 243,436,450
5. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C3 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Notes of Loan presented to the Notes of extension of yen loan pursuant to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on March 9, 1978	PK-C3	Mar. 20, 2000 Oct. 20, 2000	346,282,000 268,282,000	73,631,203 69,493,896	419,913,203 337,776,896
6. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C4 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Notes of Loan presented to the Notes of extension of yen loan pursuant to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on November 16, 1978	PK-C4	Aug. 20, 2000	96,222,000	25,909,762	122,130,762

パキスタンとの三の債務救済措置取極

8	千九百七十九年三月に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書面に基き、同国政府の所についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で結ばれた債務契約（契約番号PKIC5）に従って支払われるべき元本及び契約上の利率	PKIC5	二千年三月二十日	四、五、一六、〇〇〇円	三、六、〇〇〇円	三、六、〇〇〇円	三、六、〇〇〇円
9	千九百七十九年八月に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書面に基き、同国政府の所についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で結ばれた債務契約（契約番号PKIC5）に従って支払われるべき元本及び契約上の利率	PKIC5	二千年四月二十日	四、五、一六、〇〇〇円	三、六、〇〇〇円	三、六、〇〇〇円	三、六、〇〇〇円
10	千九百七十九年十一月十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書面に基き、同国政府の所についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で結ばれた債務契約（契約番号PKIC6）に従って支払われるべき元本及び契約上の利率	PKIC6	二千年三月二十日	五、六、七、五、〇〇〇円	四、八、〇〇〇円	四、八、〇〇〇円	四、八、〇〇〇円
11	千九百七十九年九月一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書面に基き、同国政府の所についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で結ばれた債務契約（契約番号PKIC6）に従って支払われるべき元本及び契約上の利率	PKIC6	二千年六月二十日	五、六、七、五、〇〇〇円	四、八、〇〇〇円	四、八、〇〇〇円	四、八、〇〇〇円
12	千九百七十九年十月十八日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書面に基き、同国政府の所についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で結ばれた債務契約（契約番号PKIC7）に従って支払われるべき元本及び契約上の利率	PKIC7	二千年六月二十日	五、六、七、五、〇〇〇円	四、八、〇〇〇円	四、八、〇〇〇円	四、八、〇〇〇円
13	千九百七十九年十一月十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書面に基き、同国政府の所についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で結ばれた債務契約（契約番号PKIC8）に従って支払われるべき元本及び契約上の利率	PKIC8	二千年六月二十日	五、六、七、五、〇〇〇円	四、八、〇〇〇円	四、八、〇〇〇円	四、八、〇〇〇円
14	千九百七十九年七月四日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書面に基き、同国政府の所についてパキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間で結ばれた債務契約（契約番号PKIC7）に従って支払われるべき元本及び契約上の利率	PKIC7	二千年四月二十日	四、五、一六、〇〇〇円	三、六、〇〇〇円	三、六、〇〇〇円	三、六、〇〇〇円

8.	The principal and contractual interest payable under the loan between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Islamic Republic of Pakistan on February 15, 1979.	PK-P5	Mar. 20, 2000	432,161,000	144,284,618	579,435,618
9.	The principal and contractual interest payable under the loan between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Islamic Republic of Pakistan on February 15, 1979.	PK-P5	Apr. 20, 2000	432,161,000	144,284,618	579,435,618
10.	The principal and contractual interest payable under the loan between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Islamic Republic of Pakistan on August 8, 1979.	PK-P6	Mar. 20, 2000	56,723,000	16,324,468	73,047,468
11.	The principal and contractual interest payable under the loan between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Islamic Republic of Pakistan on September 25, 1979.	PK-P6	Apr. 20, 2000	56,723,000	16,324,468	73,047,468
12.	The principal and contractual interest payable under the loan between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Islamic Republic of Pakistan on September 25, 1979.	PK-P6	Apr. 20, 2000	56,723,000	16,324,468	73,047,468
13.	The principal and contractual interest payable under the loan between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Islamic Republic of Pakistan on October 18, 1980.	PK-P7	Jun. 20, 2000	219,512,000	66,584,304	286,096,304
14.	The principal and contractual interest payable under the loan between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Islamic Republic of Pakistan on April 15, 1981.	PK-P8	Jun. 20, 2000	73,170,000	23,203,409	96,373,409
15.	The principal and contractual interest payable under the loan between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Islamic Republic of Pakistan on July 4, 1981.	PK-C7	Apr. 20, 2000	129,780,000	42,964,735	172,744,735
16.	The principal and contractual interest payable under the loan between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of Japan pursuant to the Islamic Republic of Pakistan on July 4, 1981.	PK-C7	Oct. 20, 2000	129,780,000	42,964,735	172,744,735



パキスタンとの三の債務救済措置取極

[illegible]

22.	The principal fund and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C14	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	283,793,000 283,793,000	0	102,389,432 102,389,432	386,372,432 386,372,432
23.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C15	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	207,707,000 202,036,772	0	88,317,147 91,493,876	302,373,000 292,536,127
24.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C16	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	305,317,000 305,317,000	0	142,187,550 143,999,777	450,504,550 450,504,550
25.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C17	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	102,386,000 102,386,000	0	49,797,523 49,797,523	152,183,523 152,183,523
26.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C18	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	43,609,000 43,609,000	0	216,317,070 216,317,070	43,609,000 43,609,000
27.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C19	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	90,359,000 90,359,000	0	43,925,137 43,273,286	134,284,137 133,632,286
28.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C20	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	321,621,000 321,621,000	0	159,071,453 159,071,453	716,692,983 716,692,983
29.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C21	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	158,820,326 158,820,326	0	169,805,413 169,805,413	328,625,739 328,625,739
30.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C22	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	40,058,232 40,058,232	0	41,513,903 41,513,903	81,572,135 81,572,135
31.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C23	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	82,986,954 82,986,954	0	89,453,846 89,453,846	172,440,800 172,440,800
32.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C24	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	129,553,200 129,553,200	0	120,976,482 120,976,482	250,529,682 250,529,682
33.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C25	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	331,000,000 331,000,000	0	158,774,405 158,774,405	489,774,405 489,774,405
34.	The principal and contractual interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on February 19, 1989.	PK-C26	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	159,801,316 159,801,316	0	467,148,246 467,148,246	159,801,316 159,801,316

[illegible]

# パキスタンとの三の債務救済措置取極

付表二

## 繰延債務の内訳

債 務 の 内 訳	債 務 約 定 番 号	弁 済 期 日	元 本	契 約 上 の 利 子	計
1 千九百七十六年四月十七日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交わされた債務に基づく同国政府の債務についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借款契約（契約番号PK-C1）に基づく支払われるべき元本及び契約上の利子	PK-C1	一千 年 五 月 二 十 日	八 九 一 八 九 〇 〇 〇 円	三 二 八 二 五 九 五 円	一 九 一 一 八 一 五 九 五 円
2 千九百七十七年二月十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交わされた債務に基づく同国政府の債務についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借款契約（契約番号PK-C2）に基づく支払われるべき元本及び契約上の利子	PK-C2	一千 年 三 月 二 十 日	九 五 二 一 一 〇 〇 〇 円	四 〇 四 〇 〇 〇 円	一 三 五 六 一 〇 〇 〇 円
3 千九百七十七年四月五日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交わされた債務に基づく同国政府の債務についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借款契約（契約番号PK-P2）に基づく支払われるべき元本及び契約上の利子	PK-P2	一千 年 五 月 二 十 日	四 五 七 二 三 〇 〇 〇 円	一 〇 三 三 〇 〇 〇 円	五 六 〇 五 三 〇 〇 円
4 千九百七十八年二月十一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交わされた債務に基づく同国政府の債務についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借款契約（契約番号PK-P3）に基づく支払われるべき元本及び契約上の利子	PK-P3	一千 年 七 月 二 十 日	五 八 五 五 五 〇 〇 〇 円	四 一 五 五 七 四 八 円	六 二 七 一 〇 二 四 八 円
5 千九百七十八年三月九日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交わされた債務に基づく同国政府の債務についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借款契約（契約番号PK-C3）に基づく支払われるべき元本及び契約上の利子	PK-C3	一千 年 三 月 二 十 日	八 八 九 六 六 〇 〇 〇 円	四 七 六 九 七 〇 〇 円	一 〇 〇 六 六 三 〇 〇 円
6 千九百七十八年七月二十九日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交わされた債務に基づく同国政府の債務についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借款契約（契約番号PK-C4）に基づく支払われるべき元本及び契約上の利子	PK-C4	一千 年 四 月 二 十 日	二 六 八 一 九 二 〇 〇 〇 円	六 四 二 二 三 六 六 円	三 三 二 四 一 五 六 六 円
7 千九百七十八年十月十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交わされた債務に基づく同国政府の債務についてパキスタン・イスラム共和国政府と基金との間で締結された借款契約（契約番号PK-P4）に基づく支払われるべき元本及び契約上の利子	PK-P4	一千 年 八 月 二 十 日	九 六 三 三 三 〇 〇 〇 円	二 四 七 二 八 一 八 四 円	一 二 一 〇 六 〇 二 〇 〇 円

# 一五三〇

Table 2

Particulars of Debts	L/A No.	Due Date	Principal	Contractual Interest	Total (in Yen)
1. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C1 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of ten million yen to the Government of Pakistan and of the Islamic Republic of Pakistan on April 17, 1976	PK-C1	May 20, 2001	189,189,000	3,283,385	192,472,385
2. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C2 and PK-P1 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of ten million yen to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on February 26, 1977	PK-C2 PK-P1	Mar. 20, 2001 Sep. 20, 2001	195,121,000 283,783,000	44,023,177 16,887,032	239,144,177 300,670,032
3. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-P2 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of ten million yen to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on February 26, 1977	PK-P2	May 20, 2001	45,783,000	10,330,024	56,113,024
4. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-P3 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of ten million yen to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on January 21, 1978	PK-P3	Jan. 20, 2001 Jul. 20, 2001	158,535,000 158,535,000	41,951,482 38,521,833	200,486,482 197,056,833
5. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C3 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of ten million yen to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on March 9, 1978	PK-C3	Mar. 20, 2001 Sep. 20, 2001	182,926,000 182,926,000	47,623,405 45,185,237	230,549,405 228,111,237
6. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C4 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of ten million yen to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on July 29, 1978	PK-C4	Apr. 20, 2001	258,283,000	64,213,668	322,496,668
7. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-P4 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of ten million yen to the Government of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on November 16, 1978	PK-P4	Feb. 20, 2001 Aug. 20, 2001	96,222,000 96,222,000	24,728,280 22,303,472	120,950,280 119,525,472

8	千九百七十九年二月二日日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債権に基づく内債の償付につ き、金と銀とで結ばれた債権契約（契約番号 PK-1P）に基いて支払われるべき元本 及び契約上の利子	PK-1P	二千 年 三 月 二 十 日	四三 三 六 一 〇〇〇 円	二二 八 三 九 六 三 三 円	五五 七 〇 七 四 六 六 円
9	千九百七十九年八月八日日本国政府と パキスタン・イスラム共和国政府との間で 交換された債権に基づく内債の償付につ き、金と銀とで結ばれた債権契約（契約番号 PK-1C）に基いて支払われるべき元本 及び契約上の利子	PK-1C	二千 年 四 月 二 十 日	一八 五 六 五 〇〇〇 円	四 五 七 七 一 四 四 円	三三 一 一 七 四 四 円
10	千九百七十九年十二月十六日日本国 政府とパキスタン・イスラム共和国政府と の間に交換された債権に基づく内債の償 付につ き、金と銀とで結ばれた債権契約（契約 番号PK-1P）に基いて支払われるべき元本 及び契約上の利子	PK-1P	二千 年 三 月 二 十 日	五 六 七 五 〇〇〇 円	一四 一 八 九 八 三 〇 円	七 一 二 三 一 六 二 四 円
11	千九百七十九年十二月十六日日本国政府とパ キスタン・イスラム共和国政府との間に交 換された債権に基づく内債の償付につ き、金と銀とで結ばれた債権契約（契約 番号PK-1C）に基いて支払われるべき元本 及び契約上の利子	PK-1C	二千 年 六 月 二 十 日	二 九 二 六 八 一 〇〇〇 円	八 四 七 七 四 六 三 四 円	三 七 一 四 九 九 〇 六 円
12	千九百七十九年十月十八日日本国政府と パキスタン・イスラム共和国政府との間に 交換された債権に基づく内債の償付につ き、金と銀とで結ばれた債権契約（契約 番号PK-1P）に基いて支払われるべき元本 及び契約上の利子	PK-1P	二千 年 十 月 二 十 日	二 九 五 二 一 〇〇〇 円	六 二 一 五 七 七 四 四 円	一 二 八 〇 六 七 四 五 四 円
13	千九百七十九年四月十五日日本国政府 とパキスタン・イスラム共和国政府との 間に交換された債権に基づく内債の償付 につ き、金と銀とで結ばれた債権契約（契約 番号PK-1C）に基いて支払われるべき元本 及び契約上の利子	PK-1C	二千 年 六 月 二 十 日	七 二 七 〇 〇〇〇 円	二 一 一 〇 九 五 五 四 円	九 五 二 六 四 五 五 四 円
14	千九百七十九年七月十四日日本国政府と パキスタン・イスラム共和国政府との間に 交換された債権に基づく内債の償付につ き、金と銀とで結ばれた債権契約（契約 番号PK-1C）に基いて支払われるべき元本 及び契約上の利子	PK-1C	二千 年 四 月 二 十 日	二 九 七 八 〇 〇〇 円	三 九 一 〇 八 九 四 円	一 六 八 九 三 〇 八 七 四 円

パキスタンとの三の債務救済措置取扱

8. The principal and contractual interest payable under the loan Agreement No. PK-1P concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of yen loans pursuant to the exchange of notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on February 2, 1979	PK-1P	Mar. 20, 2001	435,161,000	128,336,339	563,497,339
9. The principal and contractual interest payable under the loan Agreement No. PK-1C concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of yen loans pursuant to the exchange of notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 8, 1979	PK-1C	Apr. 20, 2001	185,365,000	45,725,144	231,117,144
10. The principal and contractual interest payable under the loan Agreement No. PK-1P concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of yen loans pursuant to the exchange of notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on December 26, 1979	PK-1P	Mar. 20, 2001	56,723,000	14,497,462	71,220,462
11. The principal and contractual interest payable under the loan Agreement No. PK-1C concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of yen loans pursuant to the exchange of notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on December 26, 1979	PK-1C	Mar. 20, 2001	56,723,000	14,497,462	71,220,462
12. The principal and contractual interest payable under the loan Agreement No. PK-1P concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of yen loans pursuant to the exchange of notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on September 1, 1980	PK-1P	Dec. 20, 2000	219,517,000	63,257,765	282,774,765
13. The principal and contractual interest payable under the loan Agreement No. PK-1C concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of yen loans pursuant to the exchange of notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on October 18, 1980	PK-1C	Dec. 20, 2000	73,170,000	22,194,565	95,364,565
14. The principal and contractual interest payable under the loan Agreement No. PK-1C concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of yen loans pursuant to the exchange of notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on July 4, 1981	PK-1C	Apr. 20, 2001	129,780,000	39,150,892	168,930,892



一五三

[illegible]



## 付表二

通		債 務 の 内 訳		額	
		借 債 実 効 利 率	弁 済 期 日	元	本
		4 0 4 2 3	二 千 年 五 月 十 日	一 六 九 七 五 二 一 六 一 六 四	二 三 〇 五 九 六 六 一 四
				契 約 上 の 利 子	
				計	
				一 六 九 〇 五 八 一 五 五 四	二 六 九 〇 五 八 一 五 五 四

12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100											

付表四

繰延債務  
の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十五年五月二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で締結された「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間の締結された債務繰延契約」に基づき支払われるべき元本及び繰延利子	二十年 六月 一日	三〇〇,〇〇〇	一七,四三二,三九八
計			一七,四三二,三九八
総 計			一七,四三二,三九八

付表五

繰延債務  
の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十五年五月二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で締結された「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間の締結された債務繰延契約」に基づき支払われるべき元本及び繰延利子	二十年 六月 一日	三〇〇,〇〇〇	一七,四三二,三九八
計			一七,四三二,三九八
総 計			一七,四三二,三九八

付表六

繰延債務  
の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十六年三月十一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で締結された「パキスタン・イスラム共和国政府と日本国政府との間の締結された債務繰延契約」に基づき支払われるべき元本及び繰延利子	二十年 六月 一日	四〇〇,〇〇〇	二一,〇三二,二四四
計			二一,〇三二,二四四
総 計			二一,〇三二,二四四

パキスタンとの三の債務救済措置取極

List 4

Particulars of debts	Due Date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Yen)
The principal and rescheduling Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Jilin Government of Japan and the Jilin Government of Pakistan on May 2, 1975	Jul. 1, 2000	155,380,000	17,432,398	172,812,398
Total				172,812,398

List 5

Particulars of debts	Due Date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Yen)
The principal and rescheduling Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Jilin Government of Japan and the Jilin Government of Pakistan on May 2, 1975	Jul. 1, 2001	155,380,000	17,464,004	168,844,004
Total				168,844,004

List 6

Particulars of debts	Due Date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Yen)
The principal and rescheduling Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Jilin Government of Japan and the Jilin Government of Pakistan on March 11, 1976	Jan. 1, 2000	213,477,000	32,107,124	245,584,124
Total				245,584,124

パキスタンとの三の債務救済措置取極

付表七

繰延債務の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十六年三月十一日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国との間で交換された書に基づくパキスタン・イスラム共和国政府と輸船との間で締結された債務繰延契約に従って支払われるべき元本及び繰延利子	二十年十二月一日 二十年六月一日	二二三、四七五、〇〇〇円 二二、四七五、〇〇〇円	二九、四三二、三五五円 二四、二九八、三三五円
計		二四、〇〇六、三三三円	四八、一四七、七三三円

List 7

Particulars of debts	Due date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Yen)
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the JZXIX pursuant to the notes exchanged between the Government of Japan and the Islamic Republic of Pakistan on March 11, 1976	Dec. 1, 2000 Jun. 1, 2001	213,475,000 22,475,000	29,432,351 24,609,372	242,907,351 249,084,372
Total				492,991,723

付表八

繰延債務の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十六年十月二十二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書に基づくパキスタン・イスラム共和国政府と輸船との間で締結された債務繰延契約に従って支払われるべき元本及び繰延利子	二十年五月一日 二十年十一月一日	一八六、六六七、〇〇〇円 一八六、六六七、〇〇〇円	三二、五七九、六九四円 三〇、五八一、五五五円
計		二二九、四二二、六九四円	二二七、四八二、一五五円

List 8

Particulars of debts	Due date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Yen)
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the JZXIX pursuant to the notes exchanged between the Government of Japan and the Islamic Republic of Pakistan on November 22, 1976	May 1, 2000 Nov. 1, 2000	186,667,000 186,667,000	32,579,693 30,581,152	219,246,693 217,248,152
Total				436,494,845

付表九

繰延債務の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十六年十一月二十二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書に基づくパキスタン・イスラム共和国政府と輸船との間で締結された債務繰延契約に従って支払われるべき元本及び繰延利子	二十年五月一日	一八六、六六七、〇〇〇円	二七、七六九、三三七円
計		二四、四三二、三八七円	二二、四八二、一五五円

List 9

Particulars of debts	Due date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Yen)
The principal and rescheduling interest payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the JZXIX pursuant to the notes exchanged between the Government of Japan and the Islamic Republic of Pakistan on November 22, 1976	May 1, 2001	186,667,000	27,769,387	214,435,387
Total				214,435,387

付表十

繰延債務  
の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十七年十月十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借款に基きパキスタン・イスラム共和国政府と輸送との間で締結された債務協定に基づいて支払われるべき元金及び繰延利子	二年 四月 一日 二年 十月 一日	110,116,110,000円 110,116,110,000円	110,116,110,000円 110,116,110,000円
計			220,232,220,000円

付表十一

繰延債務  
の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十七年十月十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借款に基きパキスタン・イスラム共和国政府と輸送との間で締結された債務協定に基づいて支払われるべき元金及び繰延利子	二年 四月 一日 二年 十月 一日	110,116,110,000円 110,116,110,000円	110,116,110,000円 110,116,110,000円
計			220,232,220,000円

付表十二

繰延債務  
の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額	
		元 本	繰 延 利 子
千九百七十七年七月四日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された借款に基きパキスタン・イスラム共和国政府と輸送との間で締結された債務協定に基づいて支払われるべき元金及び繰延利子	二年 七月 二十日 二年 七月 二十日	110,116,110,000円 110,116,110,000円	110,116,110,000円 110,116,110,000円
計			220,232,220,000円

パキスタンとの三の債務救済措置取極

表 10

Particulars of Debts	Due Date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Yen)
The principal and rescheduling interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the JRYM between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on October 26, 1977	Apr. 1, 2000 Oct. 1, 2000	130,262,000 130,262,000	26,122,460 24,489,724	156,384,460 154,751,724
Total				311,136,184

表 11

Particulars of Debts	Due Date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Yen)
The principal and rescheduling interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the JRYM between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on October 26, 1977	Apr. 1, 2001	130,262,000	22,732,086	152,994,086
Total				152,994,086

表 12

Particulars of Debts	Due Date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Yen)
The principal and rescheduling interest payable under the loan agreement between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the JRYM between the governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on July 1, 1981	Jul. 20, 2000	115,191,000	41,065,041	156,256,041
Total				156,256,041

パキスタンとの三の債務救済措置取極

一五三八

付表十三  
繰延債務  
の内訳

債 務 の 内 訳	弁 済 期 日	額		
		元 本	繰 延 利 子	計
千九百八十一年七月四日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交渉された期間につきパキスタン・イスラム共和国政府と輸送との間で締結された債務救済契約に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	二十一年一月二十日 二十一年七月二十日	一五、一九二、〇〇〇円 一五、一九二、〇〇〇円	三九、六九、〇六六円 三九、六九、〇六六円	一五四、八、〇六六円 一五四、八、〇六六円
計		三〇、三八四、〇〇〇円	七九、三八四、〇六六円	一〇九、七六八、〇六六円

付表十四

繰延債務  
の内訳

債 務 の 内 訳	借 入 期 日	弁 済 期 日	額		
			元 本	契約上の利子	計
1. 千九百九十年一月一日にパキスタン・イスラム共和国政府と輸送との間で締結された債務救済契約(契約番号40987)に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	千九百九十年一月一日	二十一年四月十五日 二十一年十月十五日	一五、四〇〇、〇〇〇円 一五、四〇〇、〇〇〇円	一〇、四七二、〇二二円 一〇、四七二、〇二二円	四九、六九、〇六六円 四九、六九、〇六六円
2. 千九百九十年一月一日にパキスタン・イスラム共和国政府と輸送との間で締結された債務救済契約(契約番号40987)に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	千九百九十年一月一日	二十一年八月一日 二十一年八月一日	一八、三三三、〇〇〇円 一八、三三三、〇〇〇円	一八、三三三、〇〇〇円 一八、三三三、〇〇〇円	五〇、一四四、〇〇〇円 五〇、一四四、〇〇〇円
3. 千九百九十年五月二十一日にパキスタン・イスラム共和国政府と輸送との間で締結された債務救済契約(契約番号41119)に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	千九百九十年五月二十一日	二十一年九月一日 二十一年九月一日	一〇、四〇〇、〇〇〇円 一〇、四〇〇、〇〇〇円	一〇、四〇〇、〇〇〇円 一〇、四〇〇、〇〇〇円	二〇、八〇〇、〇〇〇円 二〇、八〇〇、〇〇〇円
4. 千九百九十年五月二十一日にパキスタン・イスラム共和国政府と輸送との間で締結された債務救済契約(契約番号41119)に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	千九百九十年五月二十一日	二十一年八月一日 二十一年八月一日	一〇、四〇〇、〇〇〇円 一〇、四〇〇、〇〇〇円	一〇、四〇〇、〇〇〇円 一〇、四〇〇、〇〇〇円	二〇、八〇〇、〇〇〇円 二〇、八〇〇、〇〇〇円
5. 千九百九十年五月二十一日にパキスタン・イスラム共和国政府と輸送との間で締結された債務救済契約(契約番号41119)に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	千九百九十年五月二十一日	二十一年八月一日 二十一年八月一日	一〇、四〇〇、〇〇〇円 一〇、四〇〇、〇〇〇円	一〇、四〇〇、〇〇〇円 一〇、四〇〇、〇〇〇円	二〇、八〇〇、〇〇〇円 二〇、八〇〇、〇〇〇円
計			五四、五三三、〇〇〇円	五四、五三三、〇〇〇円	一〇九、〇六六、〇〇〇円

Particulars of Debts	Due Date	Principal	Rescheduling Interest	Total (in Yen)
The principal and rescheduling interest payable under the Loan Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Pakistan on July 4, 1981	Jan. 20, 2001 Oct. 20, 2001	115,191,000 115,191,000	39,629,966 37,126,472	154,820,966 152,317,472
Total				307,138,438

Particulars of Debts	L/A No.	Due Date	Principal	Contractual Interest	Total (in Yen)
1. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Pakistan on July 4, 1981	40986	Apr. 15, 2000 Oct. 15, 2000	292,534,000 292,534,000	204,753,021 200,065,601	497,287,021 492,599,601
2. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Pakistan on July 4, 1981	40987	Aug. 1, 2000	368,823,000	181,331,142	550,154,142
3. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Pakistan on July 4, 1981	41119	Mar. 1, 2000 Sep. 1, 2000	504,359,000 504,359,000	288,946,213 248,699,311	793,299,213 753,058,311
4. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 41976 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Pakistan on December 21, 1994	41976	Mar. 1, 2000 Aug. 1, 2000	172,485,000 172,485,000	94,108,599 93,089,681	266,593,599 265,574,681
5. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 41919 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Islamic Republic of Pakistan on December 26, 1996	41919	Mar. 1, 2000 Aug. 1, 2000	229,296,000 229,296,000	81,316,989 80,423,110	310,612,989 309,719,110
Total					3,487,111,677

繰延債務の内訳

債 務 の 内 容	借 入 約 定 金 額	弁 済 期 日	元	本	利	計
1 千九百九年四月十日にシンドロンの債主に対して「方々にいはいキスラム、キスラム共託産銀行と地方において債権及び契約金4行との間で締結された支払われるべき元金及び契約上の利率」	4 096 80	二 千 年 四 月 十 五 日	一九二、五四〇、〇〇円	一四三、三〇七、五五五円	四八六、八四八、五五四円	
2 千九百九年四月二日にシンドロンの債主に対して「キスラム、キスラム共託産銀行と地方において債権及び契約金4行との間で締結された支払われるべき元金及び契約上の利率」	4 098 7	二 千 年 二 月 一 日	一八八、八八三、三三〇円	七六、一五四、〇〇〇円	五五五、〇三七、三三〇円	
3 千九百九年五月十四日にシンドロンの債主に対して「キスラム、キスラム共託産銀行と地方において債権及び契約金4行との間で締結された支払われるべき元金及び契約上の利率」	4 11 9	二 千 年 三 月 一 日	五〇四、三三三、〇〇〇円	七六、一五四、〇〇〇円	五八〇、四八七、〇〇〇円	
4 千九百九年五月二十二日にシンドロンの債主に対して「キスラム、キスラム共託産銀行と地方において債権及び契約金4行との間で締結された支払われるべき元金及び契約上の利率」	4 15 7 6	二 千 年 二 月 一 日	四八五、〇〇〇円	九六、四九七、一六四円	二、三三八、四五六、六五四円	
5 千九百九年六月二日にシンドロンの債主に対して「キスラム、キスラム共託産銀行と地方において債権及び契約金4行との間で締結された支払われるべき元金及び契約上の利率」	4 19 1 9	二 千 年 二 月 一 日	九〇〇、〇〇〇円	七四、六八六、三八四円	一、六四六、六八六、三八四円	
計						四、一五三、三三四、八八八円

## 付表十六

債 務 の 内 訳	保証契約番号	弁 済 期 日	元		額
			本	金	
千九百九十四年九月二日にパキスタン・イスラーム共和国政府と輸送の間の締結した後援契約 契約番号 42574 に従つて支払われるべき元本及び契約上の利息	42574	二千年 三月 二日 二千年 九月 五日 二千年 三月 二日 二千年 三月 二日	一八七、五〇〇円 五〇〇円 四三、一〇七、九〇〇円 四三、一〇七、九〇〇円	一〇、二九〇円 二、九〇〇円 一八七、五〇〇円 一八七、五〇〇円	計
総計			一八六、一六四、五一六円		

パキスタンとの三の債務救済措置取極

Particulars of Debts	I/A No.	Due Date	Principal	Contractual Interest	Total (in Tmn.)
1. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 4087 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan on the one hand and the Islamic Republic of Pakistan and Private banks concerned on the other on the extension of United Loan on January 18, 1990	40360	Apr. 15, 2001	292,934.000	194,507.555	486,441.555
2. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 4087 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the JCBXIN on the extension of United Loan on March 20, 1990	40887	Feb. 1, 2001 Aug. 1, 2001	368,923.000 368,923.000	172,540.014 139,118.903	541,363.014 507,941.903
3. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 4119 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan on the one hand and the JCBXIN and Private banks concerned on the other on the extension of United Loan on May 24, 1991	41119	Mar. 1, 2001 Sep. 1, 2001	504,339.000 504,339.000	231,765.444 222,517.512	736,104.444 726,856.512
4. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 4136 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and Private banks concerned on the extension of United Loan on December 22, 1994	41316	Feb. 1, 2001 Aug. 1, 2001	172,485.000 172,485.000	96,971.164 86,401.651	269,456.164 258,886.651
5. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. 4193 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the JCBXIN on the extension of United Loan on December 25, 1996	41319	Mar. 1, 2001 Aug. 1, 2001	239,320.000 229,299.000	78,656.389 76,458.225	317,976.389 305,757.225
					4,132,334.088



パキスタンとの三の債務救済措置取極

付表十七

繰延債務  
の内訳

債 務 の 内 訳	保証契約番号	弁 済 期 日	元 本		契約上の利子	計
千九百九十四年九月二日にパキスタン・イスラム共和国政府と輸銀との間で締結された保証契約（契約番号42574）に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	42574	二千一十二年三月 二日 四日 三月 九月	三六、一一八七 五〇〇円	四、四七 三九、〇〇七	二八、四三 四〇、一一九	八、三三 七九、二四
総 計						八〇、八〇〇・二五

Particulars of Debts	I/A No.	Due Date	Principal	Contractual Interest	Total (in yen)
The principal and contractual interest payable under the Indemnity Agreement No. 42574 of the Islamic Republic of Pakistan and the Ixix on September 21, 1974	42574	Mar. 2, 2001 Sep. 2, 2001	362,187,500	44,617,434 39,007,291	406,804,934 401,194,791
Total					808,030,125

附属書

附属書

二千四年十一月一日	〇・四四パーセント
二千五年五月一日	〇・五八パーセント
二千五年十一月一日	〇・七四パーセント
二千六年五月一日	〇・九〇パーセント
二千六年十一月一日	一・〇七パーセント
二千七年五月一日	一・二五パーセント
二千七年十一月一日	一・四三パーセント
二千八年五月一日	一・六二パーセント
二千八年十一月一日	一・八二パーセント
二千九年五月一日	二・〇二パーセント
二千九年十一月一日	二・二二パーセント
二千十年五月一日	二・四三パーセント
二千十年十一月一日	二・六四パーセント
二千十一年五月一日	二・八六パーセント
二千十一年十一月一日	三・〇八パーセント
二千十二年五月一日	三・三〇パーセント
二千十二年十一月一日	三・五三パーセント
二千十三年五月一日	三・七六パーセント
二千十三年十一月一日	四・〇〇パーセント
二千十四年五月一日	四・二三パーセント
二千十四年十一月一日	四・四八パーセント
二千十五年五月一日	四・七二パーセント
二千十五年十一月一日	四・九七パーセント
二千十六年五月一日	五・二二パーセント
二千十六年十一月一日	五・四七パーセント

パキスタンとの三の債務救済措置取極

ANNEX

0.44%	on	November 1,	2004
0.58%	on	May 1,	2005
0.74%	on	November 1,	2005
0.90%	on	May 1,	2006
1.07%	on	November 1,	2006
1.25%	on	May 1,	2007
1.43%	on	November 1,	2007
1.62%	on	May 1,	2008
1.82%	on	November 1,	2008
2.02%	on	May 1,	2009
2.22%	on	November 1,	2009
2.43%	on	May 1,	2010
2.64%	on	November 1,	2010
2.86%	on	May 1,	2011
3.08%	on	November 1,	2011
3.30%	on	May 1,	2012
3.53%	on	November 1,	2012
3.76%	on	May 1,	2013
4.00%	on	November 1,	2013
4.23%	on	May 1,	2014
4.48%	on	November 1,	2014
4.72%	on	May 1,	2015
4.97%	on	November 1,	2015
5.22%	on	May 1,	2016
5.47%	on	November 1,	2016

パキスタンとの三の債務救済措置取極

二千十七年五月一日	五・七二パーセント
二千十七年十一月一日	五・九八パーセント
二千十八年五月一日	六・二四パーセント
二千十八年十一月一日	六・五一パーセント
二千十九年五月一日	六・七七パーセント

一五四二

5.72%	on	May 1,	2017
5.98%	on	November 1,	2017
6.24%	on	May 1,	2018
6.51%	on	November 1,	2018
6.77%	on	May 1,	2019

パキスタン側書簡

(パキスタン側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光榮を有します。

(日本側書簡)

本官は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認する光榮を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二千一年十月五日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官 ナヴィド・エヘサン

パキスタン・イスラム共和国駐在

日本国特命全權大使 沼田貞昭閣下

パキスタンとの三の債務救済措置取極

(Pakistani Note)

Islamabad, October 5, 2001

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan the understanding set forth in your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Nawid Ahsan  
Secretary  
to the Government of Pakistan  
Ministry of Finance  
and Economic Affairs  
Economic Affairs Division

His Excellency  
Mr. Sadaaki Numata  
Ambassador Extraordinary  
and Plenipotentiary of Japan  
to the Islamic Republic  
of Pakistan

## パキスタンとの三の債務救済措置取極

(日本国食糧庁関係の債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換公文)

### (日本側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本使は、二十一年一月二十二日及び二十三日にパリで開催されたパキスタン・イスラム共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論に基づき日本国政府の代表者とパキスタン・イスラム共和国政府の代表者との間で行われた最近の交渉に言及する光榮を有します。本使は、更に、当該交渉において到達した次の了解を確認する光榮を有します。

1 債務繰延方式による債務救済措置が、日本国食糧庁（以下「庁」という。）により、日本国の関係法令に従ってとられることになる。

2 (1) 繰り延べられる債務（以下「繰延債務」という。）の総額は、四億七千二百三十八万八千六百五十四円（四七〇、二三八、六五四円）になる。繰延債務は、パキスタン・イスラム共和国政府が庁に対して負っている二十一年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子から成る（それらの内訳は、この書簡の付表に掲げられる。）。

(2) (1)にいう総額及びこの書簡の付表は、パキスタン・イスラム共和国政府の関係当局及び庁が行う最終照合の後に日本国政府及びパキスタン・イスラム共和国政府の関係当局間の合意により修正されることとがある。

3 債務繰延への条件は、パキスタン・イスラム共和国政府と庁との間で締結される債務繰延契約（以下「債務繰延契約」という。）であって、なかななく次の原則を含むものにおいて規定される。

## 一五四

(Japanese Note)

Islamabad, October 5, 2001

Excellency,

I have the honour to refer to the recent negotiations between the representatives of the Government of Pakistan and of the Government of the Islamic Republic of Japan that were held on the basis of the conclusions reached during the consultations between the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on January 22 and 23, 2001. I have further the honour to confirm the following understanding reached in the course of the said negotiations:

1. A debt relief measure in the form of rescheduling will be taken in accordance with the relevant laws and regulations of Japan by the Food Agency of Japan (hereinafter referred to as "the Agency").

2. (1) The total amount of the debts to be rescheduled (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts") will be four hundred seventy million two hundred thirty-eight thousand six hundred and fifty-four yen (¥470,238,654). The Rescheduled Debts consist of the principal and contractual interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, owed by the Government of the Islamic Republic of Pakistan to the Agency, the breakdown of which is shown in the list attached hereto.

(2) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (1) above and to the list attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan, after the final verification to be made by the authorities concerned of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Agency.

3. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in a rescheduling agreement to be concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan

## 日本側書簡

## 債務救済措置

## 繰延債務の額

## 債務繰延への条件

銀行手  
料  
債務繰  
延べの第  
三  
国より不  
利でない  
条件の付  
与  
取極の無  
効通告

- (1) 繰延債務の総額は、二十一年十一月一日に始まる二十回の均等半年賦払にわたって支払われる。
- (2) 繰延債務に対して各々の当初の弁済期日の翌日から債務繰延契約の締結の日の前日までの間（両期日を含む。）に適用される利子率は、年九・八五五パーセントとし、また、債務繰延契約の締結の日から適用される利子率は、年三パーセントとする。
- (3) 最初の利子の支払は、二十二年五月一日に行われ、その後に引き続き行われる利子の支払は毎年五月一日及び十一月一日に行われる。
- (4) パキスタン・イスラム共和国政府は、(1)に定める支払計画又は(3)に定める利子の支払計画に基づいて、いずれかの支払が遅延した場合には、未払額から生ずる遅延利子を年四パーセントの率によりて支払う。
- (5) 支払われる利子については、パキスタン・イスラム共和国のすべての租税及び課徴金が免除される。
- 4 パキスタン・イスラム共和国政府は、関係債務の決済に伴って生ずる銀行手数料を支払う。
- 5 パキスタン・イスラム共和国政府は、いずれかの第三国の居住者であつて債権を有するものに対し債務救済措置について3(1)にいう条件より有利な条件を与えた場合には、当該第三国の居住者であつて債権を有するものに与えられる条件より不利でない条件を斤に直ちに与える。
- 6 1から5までの規定にかかわらず、関係債権諸国政府の代表者が、二十一年一月二十三日にパリでパキスタン・イスラム共和国政府の代表者及び関係債権諸国政府の代表者によって署名された合意議事録（以下「合意議事録」という。）に定めるパキスタンの債務の再編成の条件に関する規定が合意議事録の規定に

パキスタンとの三の債務救済措置取極

and the Agency (hereinafter referred to as "the Rescheduling Agreement"), which will contain, inter alia, the following principles:

- (1) The total amount of the Rescheduled Debts will be paid in twenty (20) equal semi-annual installments beginning on November 1, 2011.
- (2) The rate of interest on the Rescheduled Debts applied for the period between the next day of each original due date and the previous day of the date of conclusion of the Rescheduling Agreement, both dates inclusive, will be nine point eight five five per cent (9.855%) per annum and the rate of interest applied from the date of conclusion of the Rescheduling Agreement will be three per cent (3%) per annum.
- (3) The first payment of interest will be made on May 1, 2002 and the consecutive payments of interest after the first payment will be made on May 1 and November 1, each year.
- (4) In case where any payment under the payment schedule set out in sub-paragraph (1) above or the payment schedule of interest set out in sub-paragraph (3) above is retarded, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay the late interest accruing from the overdue amount at the rate of four per cent (4%) per annum.
- (5) The interest paid will be exempted from all taxes and duties of the Islamic Republic of Pakistan.
4. The Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay bank charges incidental to the settlement of the debts concerned.
5. If the Government of the Islamic Republic of Pakistan accords to creditors resident in any third country terms and conditions more favourable than those referred to in sub-paragraph (1) of paragraph 3 with regard to debt relief measures, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will forthwith accord to the Agency the terms and conditions not less favourable than those accorded to creditors resident in such third country.
6. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraphs, the Government of Japan may notify in writing the Government of the Islamic Republic of Pakistan that the provisions of this Note are null and void, provided that the representatives of the governments of the creditor countries concerned determine that the provisions

### パキスタンとの三の債務救済措置取極

一五四六

従つて無効となると決定した場合には、日本国政府は、(一)の書簡の規定が無効である(二)を、パキスタン・イスラム共和国政府に対し書面により通告する(三)ができる。(二)の書簡に述べられた了解は、そのような通告が日本国政府によつてなされた場合には、(一)の書簡の交換の日から無効となる。

本使は、閣下が前記の了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わつて確認されれば幸いです。

本使は、以上を申し進めるに際し、(三)に重ねて閣下に向かつて敬意を表します。

二千一年十月五日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国駐在

日本国特命全權大使 沼田貞昭

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官 ナウイード・エヘサン閣下

concerning the terms of the reorganization of the Pakistani debts set out in the Agreed Minute signed by the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on January 23, 2001 (hereinafter referred to as "the Agreed Minute") become null and void in accordance with the provisions of the Agreed Minute. The understanding contained in this Note shall be null and void from the date of exchange of the present Notes when such notification is made by the Government of Japan.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Sadaaki Numata  
Ambassador Extraordinary  
and Plenipotentiary of Japan  
to the Islamic Republic  
of Pakistan

His Excellency  
Mr. Nawid Ahsan  
Secretary  
to the Government of Pakistan  
Ministry of Finance  
and Economic Affairs  
Economic Affairs Division

付表  
繰延債務  
の内訳

債 務 の 内 訳		併 済 期 日		額	
			元	本	計
千九百二十年一月十三日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された債務に波及されている 序とパキスタン・イスラム共和国政府との間で締結された日本国産米の売買に関する契約に就つて支払われるべき元本及び契約上の利子	総	二千九百二十年九月三十日	四五六	五四二、三八三	二、六九六、二七
		計			四、〇一三八、六五
					四、〇一三八、六五

パキスタンとの三の債務救済措置取極

Particulars of Debts		Due Date	Principal	Contractual Interest	Total (in Yen)
The principal and contractual interest payable under the Contract for Sale and Purchase of Japanese Rice between the Government of the Islamic Republic of Pakistan, which is referred to in the notes exchanged between the Government of Japan and the Islamic Republic of Pakistan on November 13, 1970		Sep. 30, 2000	456,542,383	13,696,271	470,238,6
Total					470,238,6



## パキスタンとの三の債務救済措置取極

(パキスタン側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する米栄を有します。

(日本側書簡)

本官は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認する米栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下の方からうけて敬意を表します。

二千一年十月五日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官 ナヴィード・エヘサン

パキスタン・イスラム共和国駐在

日本国特命全權大使 沼田貞昭閣下

一五四八

(Pakistani Note)

Islamabad, October 5, 2001

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan the understanding set forth in your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Nawid Ansan  
Secretary  
to the Government of Pakistan  
Ministry of Finance  
and Economic Affairs  
Economic Affairs Division

His Excellency  
Mr. Sadaaki Numata  
Ambassador Extraordinary  
and Plenipotentiary of Japan  
to the Islamic Republic  
of Pakistan

## 日本側書簡

(商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換公文)

(日本側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本使は、二千一年一月二十二日及び二十三日にバリで開催されたパキスタン・イスラム共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論に基づき日本国政府の代表者とパキスタン・イスラム共和国政府の代表者との間で行われた最近の交渉に言及する光榮を有します。本使は、更に、当該交渉において到達した次の了解を確認する光榮を有します。

1) この取極は、一方においてパキスタン・イスラム共和国の居住者である関係債務者と他方において日本国の居住者である関係債権者(以下「債権者」という)との間で千九百九十七年九月三十日より前に契約され、日本国政府が保険を引き受け及び過去に繰り延べられなかった、弁済期間が一年を超える商業上の債務(以下「繰延商業債務」という)の次の元本及び契約上の利子の総額に適用される。

- (a) 二千一年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子。
- (b) 二千一年十二月一日から二千一年九月三十日までの間(両期日を含む)に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子。
- (2) 繰延商業債務の総額は、次のとおり見積もられる。
  - (1) (a)にいう債務の総額は、四億六千三百五十六万五千六百九十八円(四六三、五六五、六九八円)と見積もられる。

パキスタンとの三の債務救済措置取極

(Japanese Note)

Islamabad, October 5, 2001

Excellency,

I have the honour to refer to the recent negotiations between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan that were held on the basis of the conclusions reached during the consultations between the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on January 22 and 23, 2001. I have further the honour to confirm the following understanding reached in the course of the said negotiations:

1. (1) The present arrangements will apply to the total amount of the following principal of and contractual interest on the commercial debts with a repayment period of more than one year, contracted before September 30, 1997 between the debtors concerned resident in the Islamic Republic of Pakistan on the one hand and the creditors concerned resident in Japan (hereinafter referred to as "the creditors") on the other, insured by the Government of Japan and not previously rescheduled (hereinafter referred to as "the Rescheduled Commercial Debts"):

- (a) the principal and contractual interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid; and
- (b) the principal and contractual interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid.

(2) The total amount of the Rescheduled Commercial Debts is estimated as follows:

- (a) The total amount of the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) above is estimated at four hundred sixty-three million five hundred sixty-five thousand six hundred and ninety-eight yen (#463,565,698).

## パキスタンとの三の債務救済措置取極

一五五〇

(b) (1)(b)という債務の総額は、五億八千九百五十六万六千九百一円（五八九、五六六、九〇一円）と見積もられる。

(2)にいう総額は、日本国政府及びパキスタン・イスラム共和国政府の関係当局が行う最終的照合の後、両政府の関係当局間の合意により修正されることがある。

2 (1) パキスタン・イスラム共和国政府は、パキスタン・イスラム共和国中央銀行を通じて、繰延商業債務を決済するため(4)に定める支払計画（以下「支払計画」という。）に従って行われる支払の額及び日付を日本国政府に通告する。

(2) パキスタン・イスラム共和国政府は、繰延商業債務の総額を支払計画に従いパキスタン・イスラム共和国中央銀行を通じて関係契約において指定された通貨により債権者に支払う。

(3) 日本国政府は、商業上の関係債務が支払計画に従って行われる支払により決済されることを容易にするため、日本国において施行されている関係法令の範囲内で可能な措置をとる。

(4) 繰延商業債務は、この書簡の附属書一に掲げる支払計画に従って二千四年十一月一日に始まる二十回の半年賦払によって支払われる。

3 (1) パキスタン・イスラム共和国政府は、商業上の関係債務の各々について、当該債務が決済されていない限り、(3)に定めるところにより算定される利子を毎年五月一日及び十一月一日に債権者に支払う。最初の利子の支払は、二千二年五月一日に行われる。

(2) (a) 繰延商業債務に対して各々の当初の弁済期日から適用される利子率は、適用可能な日本円長期最優遇貸出金利（以下「最優遇金利」という。）に年一パーセントを加えたものとする。

(b) The total amount of the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) above is estimated at five hundred eighty-nine million five hundred sixty-six thousand nine hundred and two yen (¥589,566,902).

(2) Modifications may be made to the total amounts referred to in sub-paragraph (2) above by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.

2. (1) The Government of the Islamic Republic of Pakistan will notify the Government of Japan, through the Central Bank of the Islamic Republic of Pakistan, of the amount and the dates of payments which will be made in order to settle the Rescheduled Commercial Debts in accordance with the payment scheme as set out in sub-paragraph (4) below (hereinafter referred to as "the Payment Scheme").

(2) The Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay the total amount of the Rescheduled Commercial Debts to the Creditors in the currency designated in the contracts concerned through the Central Bank of the Islamic Republic of Pakistan in accordance with the Payment Scheme.

(3) The Government of Japan will take possible measures, within the scope of the relevant laws and regulations in force in Japan, to facilitate the settlement of the commercial debts concerned by the payment to be made in accordance with the Payment Scheme.

(4) The Rescheduled Commercial Debts will be paid in thirty (30) semi-annual instalments beginning on November 1, 2004 in accordance with the payment schedule shown in the Annex I attached to this Note.

3. (1) The Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay to the Creditors, on May 1 and November 1 each year, interest to be calculated as described in sub-paragraph (3) below on each of the commercial debts concerned to the extent that they have not been settled. The first payment of the interest will be made on May 1, 2002.

(2) (a) The rate of interest on the Rescheduled Commercial Debts applied from each original due date will be one per cent (1%) per annum above the applicable Japanese yen long-term prime lending rate (hereinafter referred to as "the prime rate").

## 債務の支払

## 利子の支払

パキスタンとの三の債務救済措置取極

- (b) (i) 毎年五月一日及び十一月一日を以下「基準日」という。基準日から次の基準日の前日までの間（両期日を含む）を以下「金利特定期間」という。  
  - (ii) 金利特定期間の一についての適用可能な最優遇金利とは、この書簡の中で用いるときはいつでも、金利特定期間の最初の取引日に日本国の銀行により適用されるものを意味する。
  - (iii) 各最優遇金利は、関係債務が決済されていない限り、対応する金利特定期間においてのみ適用可能である。
- (3) (a) 金利特定期間の一について支払われる利子の額は、未決済の債務の額に当該金利特定期間において債務が決済されないままに経過した日数及び一日当たりの適用可能な利子率を乗じて算定される。一日当たりの適用可能な利子率は、(2)(a)にいう利子率を三百六十五で除して算定される。前記の算定方法を算式で表したものが、この書簡の附属書二に掲げられる。
- (b) 関係債務が一の金利特定期間を超えて未決済である場合には、支払われる利子の額は、関係する金利特定期間の各々について算定された利子の額の合計とする。
- (4) パキスタン・イスラム共和国政府は、支払計画又は(1)に定める利子の支払計画に基づくいずれかの支払が遅延した場合には、未払額から生ずる遅延利子を、(2)(a)にいう利子率に年一パーセントを加えた率によって支払う。
- 4 支払われる利子については、パキスタン・イスラム共和国のすべての租税及び課徴金が免除される。
- 5 パキスタン・イスラム共和国政府は、商業上の関係債務の決済に伴って生ずる銀行手数料を支払う。

- (b) (i) The dates May 1 and November 1 each year are hereinafter referred to as "the base dates". The period between a base date and the day immediately preceding the next base date, both dates inclusive, is hereinafter referred to as "the rate fixation period".  
  - (ii) The applicable prime rate with respect to a particular rate fixation period means, whenever used in this Note, the rate applied as such by banks of Japan on the first business day in the rate fixation period.
  - (iii) Each prime rate is applicable only during the corresponding rate fixation period, insofar as the debt concerned remains unsettled.
- (3) (a) The amount of interest to be paid with respect to a particular rate fixation period will be calculated by multiplying the amount of the debt unsettled by the product of the number of the days the debt has not been settled in the said rate fixation period and the applicable daily interest rate. The applicable daily interest rate is calculated by dividing the rate of interest referred to in (a) of sub-paragraph (2) above by three hundred and sixty-five (365). The illustration in the form of numerical formula of the method of calculation mentioned above is shown in the Annex II attached to this Note.
- (b) In case where the debt concerned has remained unsettled beyond one rate fixation period, the amount of interest to be paid will be the total of the amount of interest calculated with respect to each of the rate fixation periods concerned.
- (4) In case where any payment under the Payment Scheme or the payment schedule of interest as set out in sub-paragraph (1) above is retarded, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay the late interest accruing from the overdue amount at the rate of one per cent (1%) per annum above the rate of interest referred to in (a) of sub-paragraph (2) above.
4. The interest paid will be exempted from all taxes and duties of the Islamic Republic of Pakistan.
5. The Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay bank charges incidental to the settlement of the commercial debts concerned.

## パキスタンとの三の債務救済措置取極

原契約の  
継続

債務繰延  
べの第三  
国より不  
利でない  
条件の付  
与

取極の無  
効通告

6 関係契約の条件のうち二の書簡において特に言及されていないものは、関係契約の当事者間で別段の合意がある場合を除くほか、引き続き適用されることとが確認される。

7 パキスタン・イスラム共和国政府は、いずれかの第三国の居住者であつて債権を有するものに対し債務救済措置について2(4)にいう条件より有利な条件を与えた場合には、当該第三国の居住者であつて債権を有するものに与えられる条件より不利でない条件を債権者に直ちに与える。

8 1 から7までの規定にかかわらず、関係債権諸国政府の代表者が、二十一年一月二十三日にパリでパキスタン・イスラム共和国政府の代表者及び関係債権諸国政府の代表者によつて署名された合意議事録（以下「合意議事録」という。）に定めるパキスタンの債務の再編成の条件に関する規定が合意議事録の規定に従つて無効となると決定した場合には、日本国政府は、この書簡の規定が無効であること（以下「パキスタン・イスラム共和国政府に対し書面により通告すること」がである。）の書簡に述べられた了解は、そのような通告が日本国政府によつてなされた場合には、この書簡の交換の日から無効となる。

本使は、閣下が前記の了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わつて確認されれば幸いでありませう。

本使は、以上を申し進めるに際し、いかに重ねて閣下に向かつて敬意を表します。

二千一年十月五日にイスラマバードで

6. It is confirmed that the terms and conditions of the contracts concerned not specifically referred to in this Note will remain applicable, unless otherwise agreed upon by the parties to the contracts concerned.

7. If the Government of the Islamic Republic of Pakistan accords to creditors resident in any third country terms and conditions more favourable than those referred to in sub-paragraph (4) of paragraph 2 with regard to debt relief measures, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will forthwith accord to the creditors the terms and conditions not less favourable than those accorded to creditors resident in such third country.

8. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraphs, the Government of Japan may notify in writing the Government of the Islamic Republic of Pakistan that the provisions of this Note are null and void, provided that the representatives of the Governments of the creditor countries concerned determine that the provisions concerning the terms of the reorganization of the Pakistani debts set out in the Agreed Minute signed by the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on January 23, 2001 (hereinafter referred to as "the Agreed Minute") become null and void in accordance with the provisions of the Agreed Minute. The understanding contained in this Note shall be null and void from the date of exchange of the present Notes when such notification is made by the Government of Japan.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

パキスタン・イスラム共和国駐在  
日本国特命全權大使 沼田高昭

(Signed) Sadaaki Numata  
Ambassador Extraordinary  
and Plenipotentiary of Japan  
to the Islamic Republic  
of Pakistan

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官 ナウイード・エヘサン閣下

His Excellency  
Mr. Nawid Ahsan  
Secretary  
to the Government of Pakistan  
Ministry of Finance  
and Economic Affairs  
Economic Affairs Division

パキスタンとの三の債務救済措置取極

一五五四

附属書一

附属書一

二千四年十一月一日	〇・四四パーセント
二千五年五月一日	〇・五八パーセント
二千五年十一月一日	〇・七四パーセント
二千六年五月一日	〇・九〇パーセント
二千六年十一月一日	一・〇七パーセント
二千七年五月一日	一・二五パーセント
二千七年十一月一日	一・四三パーセント
二千八年五月一日	一・六二パーセント
二千八年十一月一日	一・八二パーセント
二千九年五月一日	二・〇二パーセント
二千九年十一月一日	二・二二パーセント
二千十年五月一日	二・四三パーセント
二千十年十一月一日	二・六四パーセント
二千十一年五月一日	二・八六パーセント
二千十一年十一月一日	三・〇八パーセント
二千十二年五月一日	三・三〇パーセント
二千十二年十一月一日	三・五三パーセント
二千十三年五月一日	三・七六パーセント
二千十三年十一月一日	四・〇〇パーセント
二千十四年五月一日	四・二三パーセント
二千十四年十一月一日	四・四八パーセント
二千十五年五月一日	四・七二パーセント
二千十五年十一月一日	四・九七パーセント
二千十六年五月一日	五・二二パーセント
二千十六年十一月一日	五・四七パーセント

ANNEX I

0.44%	on	November 1,	2004
0.58%	on	May 1,	2005
0.74%	on	November 1,	2005
0.90%	on	May 1,	2006
1.07%	on	November 1,	2006
1.25%	on	May 1,	2007
1.43%	on	November 1,	2007
1.62%	on	May 1,	2008
1.82%	on	November 1,	2008
2.02%	on	May 1,	2009
2.22%	on	November 1,	2009
2.43%	on	May 1,	2010
2.64%	on	November 1,	2010
2.86%	on	May 1,	2011
3.08%	on	November 1,	2011
3.30%	on	May 1,	2012
3.53%	on	November 1,	2012
3.76%	on	May 1,	2013
4.00%	on	November 1,	2013
4.23%	on	May 1,	2014
4.48%	on	November 1,	2014
4.72%	on	May 1,	2015
4.97%	on	November 1,	2015
5.22%	on	May 1,	2016
5.47%	on	November 1,	2016

---

二十十七年五月一日	五・七二パーセント
二十十七年十一月一日	五・九八パーセント
二十十八年五月一日	六・二四パーセント
二十十八年十一月一日	六・五一パーセント
二十十九年五月一日	六・七七パーセント

---

5.72%	on	May 1,	2017
5.98%	on	November 1,	2017
6.24%	on	May 1,	2018
6.51%	on	November 1,	2018
6.77%	on	May 1,	2019



パキスタンとの三の債務救済措置取極

附属書二

繰延商業  
債務に對  
する利息  
の額の算  
定方法の  
算式

附属書二

繰延商業債務に對する利息の額の算定方法の算式

$$I = A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

I : 利息の額

A : 未決済の債務の額

D : 債務が決済されないままに経過した日数

R : 年間の利子率

(注)

(1) 二十二年五月一日における最初の利子の支払に關しては、Dは、各々の当初の弁済期日から二十二年四月三十日までの間（両期日を含む。）の日数に等しい。

(2) 最初の支払の後に引き続き行われる利子の支払に關しては、Dは、当該支払に先立つ支払の日から当該支払の前日までの間（両期日を含む。）の日数に等しい。

一五五六

ANNEX II

Numerical formula of the method of calculation of the amount of interest on the Rescheduled Commercial Debts

$$I = A \times D \times R \times 1/365$$

I : The amount of the interest

A : The amount of the debt unsettled

D : The number of the days the debt has not been settled

R : The rate of interest (per annum)

(NOTE)

(1) With respect to the first payment of the interest on May 1, 2002, D is equal to the number of the days from each original due date to April 30, 2002 (both dates inclusive).

(2) With respect to the consecutive payments of the interest after the first payment, D is equal to the number of the days from the day of the previous payment to the previous day of the payment (both dates inclusive).

パキスタン側書簡

(パキスタン側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(日本側書簡)

本官は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二十一年十月五日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官 ナヴィード・エハサン

パキスタン・イスラム共和国駐在

日本国特命全權大使 沼田貞昭閣下

パキスタンとの三の債務救済措置取極

(Pakistani Note)

Islamabad, October 5, 2001

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan the understanding set forth in your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Nawid Ahsan  
Secretary  
to the Government of Pakistan  
Ministry of Finance  
and Economic Affairs  
Economic Affairs Division

His Excellency  
Mr. Sadaaki Numata  
Ambassador Extraordinary  
and Plenipotentiary of Japan  
to the Islamic Republic  
of Pakistan

(参考)

これらの取極は、我が国に対するパキスタンの債務の元本及び利子のうち一定のものにつき、その返済を繰り延べることについての両政府の了解を確認したものである。